



Press-release/E-flashから

『ITUジャーナル』編集部

Press - release

① 6月18日

青少年のオンライン保護のための戦略に専門家が同意

Experts agree on strategy to protect children in cyberspace

青少年のより安全なインターネット環境に関する東京宣言

Tokyo communiqué on Safer Internet Environment for Children

(出典：http://www.itu.int/newsroom/press_releases/2009/NP02.html)

6月2日-3日、東京で「安心・安全なインターネット環境整備に関する戦略対話」が開催され、安心を実現する基本的な枠組みの整備、民間における自主的取組の推進、子供をはじめ親や保護者や教育者のリテラシー向上などに出席の専門家が同意し、議長報告と東京宣言が出された。

戦略対話でITU、UNICRI、INTERPOL等を含む国際機関による緊密な協力で準備されたチャイルドオンラインプロテクション (COP) のガイドライン案の見直しも行われた。

東京宣言は、地域や世界的な取組によるルール作りに向けて重要な踏み台となる。同宣言は、今後ITUが青少年のオンライン保護に関する実施と勧告の共通基盤を開発するとともに情報共有の国際的なプラットフォームになるべきであると勧告した。

議長報告と東京宣言は10月5日-9日にジュネーブで開催されるITU TELECOM WORLD 2009に申し送りされ、更に議論されることになる。

② 7月2日

偏見のない探究心をお持ちの方に：最適です

Wanted : Open & Inquiring Minds

ICT産業界の著名人たちの挑戦と将来ビジョンがITUテレコムワールド2009のフォーラムで明らかに

Challenge ICT industry's top names and explore future visions at ITU Telecom World 2009 Forum

(出典：www.itu.int/newsroom/press_releases/2009/17.html)

インターネットや携帯電話が普及し、世界中で使えるようになってきている中で、ブロードバンド市場を立ち上げるにはどうすればよいか？ 次のモバイルブロードバンドの革新技術は何か？ 利用者負担ゼロの世界ではどこから収益を上げるのか？ ICT産業は気候変動問題にどのように取り組んでいけるのか？ 広がりつつある情報社会に対し、どのようなICT投資が有効か？ これらの質問並びにICT産業が直面している重要な課題への答えが、

ジュネーブで10月5-9日に開催されるITUテレコムワールド2009のフォーラムで明らかにされる。フォーラムには、ICT産業にかかわる各国政府の大臣、監督機関、企業トップなどが参加予定であり、参加者との意見交換も可能である。今回のフォーラムでは、統一テーマ“ICT for economic recovery and sustainable development”の下、Technology foresight, ICT and economic growth, Development, New Regulatory Models, Cybersecurity, ICT and climate changeなどの分野を中心に多くのセッションが予定されている。

③ 7月9日

ITUとクアルコムが緊急時の携帯電話能力を増強

ITU and Qualcomm enhance mobile telecommunication capacity for emergencies

(出典：http://www.itu.int/newsroom/press_releases/2009/NP03.html)

ITUとクアルコムは災害に備えた緊急時通信の改善と被災直後の救援活動を円滑に行うため合意に達した。クアルコムはおよそ50万米ドル相当のQualcomm Deployable Base Station (QDBS)をITUに寄贈することに同意した。このQDBSは災害の際の救援と復旧活動を支援するITUの移動通信展開能力を増強するだろう。3G CDMA技術を基に、QDBSはコンパクトで、第1次救援隊の活動ですぐに通信できるモバイルソリューションであり操作しやすい特長がある。信頼でき即応力があり完璧なこのセルラーシステムは不可欠の無線通信を提供するため被災地で使われるだろう。

④ 7月16日

2010年のITU全権委員会議はメキシコで開催

ITU Plenipotentiary Conference 2010 to be held in Mexico

(出典：www.itu.int/newsroom/press_releases/2009/NP05.html)

ITUの第18回全権委員会議は、メキシコのVeracruzで2010年10月4-22日に開催される見通しとなった。ITUのTouré事務総局長とメキシコのJuan Francisco Molinar Horcasitas通信運輸大臣との間で開催の覚書に署名した。全権委員会議には、150か国から、政府、民間企業、地域国際機関の代表者ら2000人程度が参加するものと見られている。4年ごとに開かれるITU全権委員会議では、ITU組織の戦略・財政計画や急速に進歩している情報通信技術に対する標準化政策の策定、そしてITUを運営するトップリーダーたちが選出される。